

オペラ「魔笛」公演

企画 2015.4.5 更新

とりアートオペラ公演企画委員会

□全体構想

期日／2015.11.15(日) 14:00～17:00

会場／鳥取県立倉吉未来中心大ホール

態勢／○全県的な規模で取り組む「県民オペラ」とする。

○参加団体の想定

鳥取オペラ協会(アザレア室内オーケストラ含)、鳥取県オーケストラ連盟、鳥取県洋舞連盟、鳥取県合唱連盟、鳥取県ピアノ指導者協会、とりアート中部地区実行委員会。

○オーディション選考

ソリストについては公募とする。オーディションは絶対評価で決定する。適任者がいない場合は、審査委員会で検討し、県内外で選考委嘱する。又は鳥取県と交流のある韓国江原道の歌手を起用することもある。オーディションは、求めるスキルが担保されることを第一義とする。

合唱については公募とし、オーディションにて決定(合唱団所属の場合はその推薦があること。)

○舞台制作

演出家と舞台美術家の意向にそって制作する。**委託先は(株)スタッフユニオン**(鳥取オペラの主要公演をすべて担当)とする。

□具体的企画

オペラ「魔笛」公演

- 期日 **平成27年 11月15日(日)14:00開演**
- 主催 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会・鳥取県・とりアートオペラ公演実行委員会
- 主管 鳥取オペラ協会
- 演目 ジンクシュピール「魔笛」モーツァルト作曲
序 曲／7分
第1幕／54分
休 憩／20分
第2幕／68分 合計／2時間29分
- 演奏 歌唱部分は原語(ドイツ語)、会話部分は日本語上演。
歌唱部分のみ字幕スーパー。
- 運営 とりアート**オペラ公演実行委員会(主管／鳥取オペラ協会)**
総合プロデューサー 計羽孝之(鳥取オペラ協会)
- テーマ **総合芸術であるオペラを、各種文化団体相互のコラボレーションとして取り組み、芸術**

のもつ社会性とメッセージを県民に届ける。

「魔笛」を取り上げる理由

「魔笛」はジンクシュピール(歌芝居)として作られており、当時の庶民が屈託無く楽しむ為に作られている作品であることです。そもそも、台本は相当破天荒なものであり、**現実と超現実、人間と動物、神秘劇と道化芝居、厳粛さと滑稽さ、崇高さと素朴さ**と言ったものが渾然と解け合った作品なのです。一見、子供向けの美しくて分かりやすいおとぎ話ですが、同時に**人類全体に向けられたメッセージ**でもあります。兄弟愛と幸福のメッセージであり、**人生をいかに歩んでいくか、男女のカップルがどのように生きて行くべきか**を示します。

モーツァルト自身がその著作で述べているように、主人公「王子タミーノ」は日本の王子であり、

陽出る国の物語かも知れません。「魔笛」の中心となる**観念**は、仏教で言う「**悟り**」なのです。

これは太陽崇拝の観念でもあり、タミーノは太陽の光の子ども、そして道に迷った王子が、次第に光を見出すのです。「魔笛」は、一見、荒唐無稽な物語ではありますが、芸術的レベルを担保し、面白さは子どもから大人まで満足感を与える作品とする。

○演出の方向性

鳥取県の代表的な観光地である「鳥取砂丘」を不毛な砂漠と見立て、自然の作り出した美しい造形ではなく、人間によって荒廃した廃墟(舞台を産業廃棄物の上に来た砂丘と設定)としての砂漠舞台とする。

○演出家の選定

鳥取オペラ協会の創設前から関与し、その後の公演すべての演出を手掛け、その発展に貢献した「**中村敬一氏**」とする。

○指揮者の選定

アザレア室内オーケストラ(ミンクス室内オーケストラ)の創設から指揮者として参画し、鳥取オペラ協会の専属指揮者として毎公演に参加し、アマチュア・オーケストラとして類を見ない演奏力の向上を図り、スタンダードなオーケストラに育て上げた「**松岡究氏**」とする。

○オーケストラ編成及び出演者

ミンクス室内オーケストラのメンバーに、プロ奏者や地元プレイヤーを加えた編成とする。

基本的に3フルト2管編成とする。45人編成(弦27、管15、打3)

Vn1. 6 (4) + (2), Vn2. 6 (3) + (3), Vio. 6 (4) + (2),

Vc. 6 (3) + (3), Cb. 3 (1) + (2), Fl. 2 (0) + (0),

Ob. 2 (1) + (1), Cl. 2 (1) + (1), Fg. 2 (1) + (1),

Tr. 2 (1) + (1), Hn. 2 (1) + (1), Tb. 3 (1) + (2),

Timp. 1 (0) + (1), Perc. 2 (1) + (1)

○実行委員会委員組織

鳥取オペラ協会・鳥取県合唱連盟・鳥取県オーケストラ連盟・鳥取県洋舞連盟・鳥取県ピアノ指導者協会

芸術監督	計羽孝之	鳥取オペラ協会会長・総合プロデューサー
委員長	西岡千秋	鳥取オペラ協会副会長・制作プロデューサー
副委員長	生原清明	鳥取県合唱連盟・企画委員長
委員	吉田章一	鳥取オペラ協会事務局長・公演事務局長
委員	鈴木百子	鳥取オペラ協会・会計
委員	目次裕子	鳥取県洋舞連盟会長
委員	御船みゆき	鳥取県洋舞連盟
委員	井上拓也	鳥取県オーケストラ連盟
委員	尾坂俊恵	鳥取県ピアノ指導者協会会長
委員	新田恵理子	鳥取県ピアノ指導者協会
委員	吉田奈穂美	とりアート中部地区実行委員会委員
監査	松本厚志	鳥取オペラ協会理事

○オーディション審査員

審査委員長	計羽孝之	鳥取オペラ協会会長・総合プロデューサー
審査員	松岡究	オペラ指揮者
審査員	中村敬一	オペラ演出家
審査員	西岡千秋	鳥取オペラ協会副会長・制作プロデューサー
審査員	生原清明	鳥取県合唱連盟・企画委員長

○運営スケジュール

2013年

- 4月25日 とりアート メイン事業部会にプロジェクト・チームを編成
 5月 委託事業の概要決定
 6月 委託先の決定
 8月 第1回実行委員会・企画の決定
 9月 委託先との契約
 受託組織の基本構想決定
 11月 ソリスト・合唱・スタッフ募集開始
 12月 オーケストラ編成作業開始
 2014年
 2月 合唱参加者の第一次決定
 7月 ソリスト・オーディション
 8月 オペラ「魔笛」発会式
 10月 ソリスト自主練習開始（具体的練習日程は、マネージャーによって設定）
 オーケストラ練習開始
 2015年
 2月15日(日) とりアートオペラ公演魔笛ガラコンサート練習開始
 3月21～22日 **高折續氏**によるディクシオン・レッスン
 4月 合唱編成終了
 5月10日(日) オペラ「魔笛」ガラコンサート(アザレアのまち音楽祭にて)
 6月20日(土) オペラ練習会開始
 11月12日(木) 舞台装置搬入。舞台設置・照明仕込み作業(会場/倉吉未来中心)
 11月13日(金) リハーサル場当たり(会場/倉吉未来中心)
 11月14日(土) ゲネプロ 15:00～18:00(児童・生徒に公開)
 11月15日(日) オーケストラ調整(午前中)(会場/倉吉未来中心大ホール)
 本番(14:00～)

○オペラ・スタッフ

総合プロデューサー(芸術監督)/**計羽孝之**

指揮/**松岡 究**

演出/**中村敬一**

演出補/未定

演出補助/**西岡千秋**

美術/**増田寿子**(デザインチーム“CLICK!”)

照明/**榎木 実(株)大阪共立**

衣裳/**下斗米雪子氏(衣装デザイン)F.G.G.co.lid**

音響/**小野隆浩氏(音響)**

大道具/**(株)スタッフユニオン**

照明操作/**(株)大阪共立**

ヘアメイク/**(株)スタッフユニオン**

舞台監督/**山中 舞(株)スタッフユニオン**

舞台監督補/未定

コレペティートル/**田島亘祥(東京芸大大学院講師)**

ディクシオン/**高折續(日本声楽家協会・東京二期会理事)**

副指揮者/**新倉健(鳥取大学)**

上萬雅洋(作曲家)

合唱指揮/**渡邊寛智**

小谷弘幸

舞台助手/**高木歩**

踊り振付/**未定**

練習ピアノ/鳥取県ピアノ指導者連盟

伊賀奈ゆり/稲毛麻紀/尾坂俊恵/重道博世/新田恵理子/渡邊芳恵

○オーケストラ/**アザレア室内オーケストラ/主宰 吉田明雄**

○合唱／**魔笛混声合唱団・魔笛男声合唱団/主管 生原清明**

○公演プロデューサー／**西岡千秋**

○マネージャー

- ・チーフ・マネージャー／**鈴木百百子**
- ・合唱・マネージャー＝**森山菜穂子**
- ・舞台・マネージャー＝**高木歩**
- ・地元舞台監督補助＝**谷掛大樹**(たにがけ ひろき)
＝**田中蒼真**(たなか そうま)
- ・オーケストラ・マネージャー＝**山根修子**

○キャスト

- ・ザラストロ (バス) **渡邊寛智**(鳥取オペラ協会)
- ・王子タミーノ (テノール) **藤田卓也**(藤原歌劇団)
※アンダー/門脇慧
- ・弁者 (バス) **西岡千秋**(鳥取オペラ協会)
- ・第1の僧 (テノール) **松本厚志**(鳥取オペラ協会)
- ・第2の僧 (バス) **山田康之**(鳥取オペラ協会)
- ・夜の女王 (ソプラノ) **松田千絵**(鳥取オペラ協会)
- ・夜の女王の娘パミーナ (ソプラノ) **寺内智子**(鳥取オペラ協会)
- ・夜の女王の侍女 (ダーム1) (ソプラノ) **佐々木まゆみ**(鳥取オペラ協会)
- ・夜の女王の侍女 (ダーム2) (ソプラノ) **鶴崎千晴**(鳥取オペラ協会)
- ・夜の女王の侍女 (ダーム3) (メゾ・ソプラノ) **塩崎めぐみ**(鳥取オペラ協会・二期会)
- ・鳥刺しパパンゲーノ (バス) **吉田章一**(鳥取オペラ協会)
- ・老婆、後のパパンゲーナ (ソプラノ) **野津美和子**(鳥取オペラ協会)
- ・黒人のモノスタトス (テノール) **谷浩一郎**(鳥取オペラ協会客員・関西歌劇団)
- ・第1の童子 (ソプラノ) **小椋美香子**(鳥取オペラ協会)
- ・第2の童子 (ソプラノ) **小倉知子**(鳥取オペラ協会)
- ・第3の童子 (メゾ・ソプラノ) **米澤幸**(鳥取オペラ協会)
- ・第1の武装した男 (テノール) (僧とダブル)
- ・第2の武装した男 (バス) (僧とダブル)
- ・おろち神楽2人 **日野高校 郷土芸能部**
- ・水の精 (ダンサー) 5～6人 鳥取県洋舞連盟
- ・火の精 (ダンサー) 5～6人 鳥取県洋舞連盟
- ・子供たち (低年齢のバレエ・ダンサー) 5～15人想定/洋舞連盟＝リトルバレリーナ
- ・合唱 (僧たち〈男声合唱20～30人〉、奴隷たち、従者たち) 総勢50人 想定/鳥取合唱連盟

□総合プロデューサー／計羽孝之

○事務局／鳥取オペラ協会公演事務局(〒682-0817 倉吉市住吉町 77-1 倉吉市文化活動センター内)
／広報デザイン担当／絵画工房やまと 主宰デザイナー 山根大和 〒682-0807 倉吉市幸町 520-4
MAIL pico@studionyamato.com URL <http://studionyamato.com> Tel.090-9981-3262

□予算は割愛